

令和4年度 第2回 長野市歴史的風致維持向上協議会 会議記録（概要）

日時：令和5年2月16日（木）
午前10時から午後00時05分まで
場所：長野市役所 職員会館3階 大会議室

出席委員 11名

石黒委員、小林（玲）委員、高見澤委員、土本委員、宮下委員、若山委員、
長尾委員、古畑委員、徳武委員、北澤委員、藤澤委員
（欠席委員4名 久米委員、清水委員、久保委員、金子委員）

1 開 会

定足数の確認

2 職務代理者あいさつ

宮下職務代理者あいさつ

3 新任委員の委嘱及び紹介

事務局から 高見澤 秀茂 委員の令和4年11月1日付け委員委嘱の報告
及び紹介

4 会長及び職務代理者選出

会長に 高見澤 秀茂 委員、職務代理者に 宮下 健司 委員を選出

5 協 議

(1) 令和4年度 長野市歴史的風致維持向上計画の進行管理・評価について

・説明 事務局：資料1-1、1-2を用いて説明。

・質問（委員）

『ZT11 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業』に関して、課題と対応方針として「担い手確保に向けた取り組みも検討する」とあるが、具体的な取り組みについて、決まっていることがあれば教えて欲しい。

・回答（市）

今年度は、地元の大学生やスポーツ選手など、地域外の人も巻き込む取り組みを行い、加えて、若い世代への情報発信として、広告宣伝費を増額しホームページ改良やSNSでのPR活動も実施したところです。来年度も引き続き、情報発信に努め、担い手確保に向けて取り組んでいきたい。

・意見（委員）

若い世代へいかに引き継ぐかが重要だと考えるので、よろしくお願ひしたい。

・質問（委員）

『MK11 旧松代駅舎保存活用事業』に関して、前回の会議で意見を述べたところであるが、現在の事業状況について、教えて欲しい。

・回答（市）

関係課と打合せを実施しているところであり、具体的な方針等については結論に至っていない状況です。

・意見（委員）

旧松代駅舎は、松代地区が誇る近代建築物で、文化的価値が認められるため、ただ単に解体して消滅することが無いよう、十分に検討して欲しい。

・回答（市）

頂いた御意見につきましては、担当課の事業検討の中で、地元と協議をしながら、より良い方向を探っていくこととします。

(2) 令和4年度 長野市歴史的風致維持向上計画の変更について

・説明 事務局：資料2-1、2-2を用いて説明。

・意見等 なし。

諮問「長野市歴史的風致維持向上計画の令和4年度 進行管理・評価及び計画の変更について」に対して、本会議の意見概要を答申とすることで承認。

(3) 歴まち計画（現行）最終評価シート 及び 歴まち計画（第2期）骨子の各素々案について

・説明 事務局：資料3-1、3-2、3-3を用いて説明。

・意見（委員）

第2期計画骨子（素々案）の重点区域について、区域としては若穂川田地区を含めるが、名称は「松代地区」とするとあるが、その点は支障が無いのか再度確認したい。

・回答（市）

重点区域を「松代地区」とした理由ですが、川田宿は、江戸時代、北国街道松代道の宿場町、松代藩領川田宿として置かれ、城下町松代の発展とともに栄えた宿場町という背景があります。その背景に着目し、第2期計画では、川田宿を城下町松代と一体的な歴史的風致と捉え、重点区域の区域は若穂川田地区も含めて現計画と変更なしとし、名称は「松代地区」としたものです。

なお、この点については、検討の中でも焦点になった部分ですので、委員皆様の御意見をお聞かせいただきたい。

・意見（委員）

歴史的風致の設定も含めて、「若穂川田」が消えてしまうことは私も気になる部分であるため、第2期計画骨子の歴史的風致『5 城下町松代にみる歴史的風致』を、『城下町松代と街道にみる歴史的風致』といったものにするすることで、若

穂川田も包括する形になると考えるがいかがか。

・回答（市）

貴重な御意見をありがとうございます。

『5 城下町松代にみる歴史的風致』については、街道も加えるよう歴史的風致を変更します。

・意見（委員）

最終評価、第2期計画両方に係る部分で、方針の『(4) 歴史的風致を活かした観光振興・地域活性化』について、「地域住民や関係団体、大学等との連携」とあるが、県との連携も広報活動等において非常に重要となるため、県との連携も強化していただきたい。

・回答（市）

御意見のとおり、県との連携も強化してまいります。

・質問（委員）

第2期計画骨子において、重点区域の善光寺地区を、善光寺表参道をJR長野駅までと捉え区域拡大とあるが、具体的な考え等があれば、教えて欲しい。

・回答（市）

善光寺表参道の一部となる新田町交差点からJR長野駅前までについて、歩きやすく快適な空間づくりのプロジェクトがスタートし、善光寺地区の歴史的風致を活かした空間となるよう進めていきたいとの考えから、区域を拡大する案を御提示したものです。

・意見（委員）

現計画の最終評価を踏まえて、計画期間10年間の成果が市民に十分に伝わっていないことが課題であると考えられるため、各地域の歴史や文化的な魅力を、地域住民、子どもたちに伝える、知ってもらう取組みについて、地域、学校などと連携して強化してもらいたい。

・回答（市）

御意見のとおり、地域住民や子どもたちに地元の歴史的・文化的資源を伝えることは非常に重要と考えておりますので、歴史的風致の継承、情報発信に関する取組みを組み入れた第2期計画とするよう計画づくりを進めて参ります。

(4) その他

・説明 事務局：資料4を用いて、令和5年度スケジュール（予定）について説明。

・意見等 なし。

6 閉 会